

校訓	真善美	平成30年度学校だより	発行日	平成30年7月17日
教育目標	自主、自立、感謝の精神を抱き、 未来を拓く生徒の育成 豊かな心、確かな学力、健やかな体を育てる	「荒中だより」 第14号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 難波 重之

スマホ・ケータイ安全教室が行われました

7月11日（水）6校時、全校生対象に『スマホ・ケータイ安全教室』が体育館で行われました。今回は、NTTドコモの榎並奈保子^{えなみなほこ}さんを講師としてお招きしました。スマホは、便利ですが使い方を間違えると危険が潜^{ひそ}んでいます。そのスマホを安心・安全に、そしてかしこく使うための具体的な事例に基づいたとてもわかりやすく充実した内容でした。以下に、その内容のまとめを記載します。

SNSをする上で気をつけること

- ・情報を発信、公開することはリスクを伴う。投稿した断片的な情報に個人を特定するヒントはないか、友達を巻き込まないか、公開前に確認する。
- ・インターネットで知り合った人を安易に信用しない。悪意のある人は必ずいるものと考えて、自分の判断で軽はずみに会わない。自撮り写真を軽はずみに送信しない。
- ・冗談のつもりで投稿が炎上することもある。一度炎上するといつまでも情報が残り、将来に影響することもある。犯行予告などは犯罪である。インターネットは「アクセスログ」が残り、匿名ではない。

コミュニケーション・アプリで気をつけること

- ・文字だけのやり取りは本当の気持ちが伝わりにくく誤解される場合があるので、送る前にしっかりと確認する。友達とルールを作り、時間を決める。文字だけのやりとりに頼り過ぎず、会って話すことも大事にする。



その他

- ・フィルタリングサービスは18歳未満に義務づけられている。
- ・今日の話しは全てあなたの身に起こる可能性がある。自分のこととして考え、スマホを正しく使う。
- ・絶対に一人で悩まない。保護者や先生、トラブル相談窓口に相談する。

薬物乱用教室が行われました

7月13日（金）6校時、伊丹警察岸下警部と西本巡查部長をお迎えし、『薬物乱用教室』が行われました。「今や薬物は、中学生にとっても身近なものになってきている」「一度使用すると依存し中毒になる恐ろしい薬物は、周りにも迷惑をかけるので決して近づかないこと」「生きてると苦しくつらいことはあるが、薬物では解決にならない」など実際の体験を交えながらお話いただきました。今週末から始まる夏休みは、規則正しく健全な日々を送ってください。

第2回学校運営協議会が開かれました

7月13日（金）、第2回学校運営協議会が開かれました。まず委員の皆様へ学校評価の中間評価速報を見ていただき、授業や自尊感情、学習時間、学年の傾向などに関して意見交換を行いました。その後、授業参観に続き、教室に分かれて給食を試食していただきました。この日の献立は、フィッシュフライとキャベツのソテーをバーガーパンにはさみ、ひよこ豆のスープと牛乳でおいしくいただきました。次回の学校運営協議会は、12月に行う予定です。

お願い

今三者懇談において、ミマモルメが提供する「緊急メール連絡網」の申し込み及びアドレス登録を進めていただくようお願いしています。学校からの各種連絡や、地震や災害時などにおける緊急連絡を周知徹底するためのものです。是非ご加入ください。

伊丹市総体成績報告第三弾!! (阪神総体の結果は次号にて)

準優勝 剣道女子

3 位 サッカー、剣道男子、バスケット女子

【個人戦】

卓球 女準優勝 吉田美穂 女7位 田中あか音 男5位 横山紫音

剣道 3位 浅田盛史朗

(以上阪神総体へ)



7月13日（金）、アイフォニックホールにて、「社会を明るくする運動」ジョイフルコンサートが行われ、吹奏楽部が今年のコンクール課題曲『コンサートマーチ 虹色の未来』など6曲を披露しました。また、コンサートの冒頭に「社会を明るくする運動」啓発イラストの表彰式があり、最優秀賞に

3年本田芽衣さん、優秀賞に2年藤井芽生さんが表彰されました。おめでとうございます。



自信と誇りを持てる学校を創ろう!!